

平成27年4月30日

報道関係者 各位

平成26年島原市観光客動態調査について

標記の件について、平成26年島原市観光客動態調査を調製しましたので、配布します。
概要については、添付資料を参照ください。

記

1 観光客動態調査 平成26年（1月～12月）



有明海にひらく湧水あふれる
火山と歴史の田園都市 島原

担当：しまばら観光おもてなし課
観光・ジオパーク班 吉田・林田
電話：0957-63-1111（内線 214）
E-mail：kanko@city.shimabara.lg.jp

平成 26 年の観光動向について

【観光客・宿泊客数】

区分		平成 26 年（人）	平成 25 年（人）	前年比（人）	伸び率（％）
観光入込客数		1,491,141	1,405,323	85,818	6.1
宿泊客数		198,538	198,934	▲396	▲0.2
島原城	入場者数	210,674	223,737	▲13,063	▲5.8
	入館者数	124,908	126,606	▲1,698	▲1.3

本市における平成 26 年中の観光入込客数は、前年比 85,818 人（6.1％）増加したが、宿泊客数は、前年比▲396 人（0.2％）と微減した。長崎がんばらんば国体が行われた 10 月の宿泊客数は前年比 4,896 人（30.2％）、長崎がんばらんば大会が行われた 11 月の宿泊客数は前年比 865 人（4.7％）と増加している。

1. 平成 26 年における観光客の動向に影響を及ぼしたと考えられる要素

《マイナス要因》

- ・消費税率の 8％への引き上げ
- ・夏季の天候不良

《プラス要因》

- ・長崎がんばらんば国体・がんばらんば大会の開催

2. 今後の観光振興対策について

- ・大会や合宿などの誘致促進
- ・福岡都市圏や、関西・関東圏からの誘客強化
- ・島原半島観光連盟や島原半島ジオパーク協議会との連携
- ・広域観光の推進
- ・島原城をはじめとした本市特有の財産を活用した城下町観光の推進、並びに温泉、湧水を活用した観光の推進
- ・体験型・周遊型観光の推進
- ・SNS などを活用した島原の魅力の発信
- ・鯉の泳ぐまち 観光交流センターの周知並びに活用と交流促進
- ・観光誘致プランナーによる対外的な誘致活動の推進
- ・国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用した事業展開
- ・県内外の大型イベント（28 年度長崎デスティネーションキャンペーン関連事業、海フェスタくもと）との連動
- ・長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録との連携